



スーパー グローバル ハイスクール

# 佐高 SGH通信 2020

No. 29 (令和3年1月30日発行)

## 文部科学省後援 第6回 PDA 高校生 即興型英語ディベート全国大会 ベスト8!

令和2(2020)年12月19(土)、20(日)に、「文部科学省後援第6回 PDA 高校生即興型英語ディベート全国大会」が開催され、SGHクラブディベート班の1年1組横塚功樹、1年4組土屋吏輝、2年1組新井優平がオンラインで出場しました。その結果、**予選4試合で全勝**して準々決勝に進み、**全国ベスト8**に入賞しました。また、全国で8名しか選ばれない**ベストディベーター賞**を新井優平が受賞しました。



### ■ 大会で出た論題

予選1 : Wearing a mask should be mandatory.

(マスクの着用を義務化すべきである。)

予選2 : The media should not report on suicide.

(メディアは自殺のニュースを報道すべきではない。)

予選3 : Infertility treatment should be free.

(不妊治療を無償化すべきである。)

予選4 : Class-size reduction in elementary schools does more good than harm.

(小学校での少人数学級は、害よりも利益をもたらす。)

準々決勝 : Tuition fees for university STEM departments should be free.

(大学理系学部の授業料は無償とすべきである。)

準決勝 : Prevention of COVID-19 should be prioritized over boosting economy in developing countries.

(発展途上国において、経済よりも新型コロナウイルス感染症対策を優先すべきである。)

決勝 : Japan should introduce a basic income.

(日本は、ベーシックインカムを導入すべきである。)

## ■ 大会のルール

- ・各ラウンドの15分前に論題と対戦相手が発表され、即興で立論などを考えて戦う。
- ・チーム以外のメンバーとの相談、インターネットで論題について調べることは禁止。

## ■ 当日のスケジュール

### 【1日目】

10:30	受付
11:00	開会式、対戦表発表
11:20	ジャッジブリーフィング
11:30	R1 論題発表、準備
11:45	R1 ラウンド実践
12:05	R1 ジャッジ
12:30	昼休み
13:10	R2 論題発表、準備
13:45	R2 ラウンド実践
14:05	R2 ジャッジ
14:35	レクチャー
15:10	R3 論題発表、準備
15:25	R3 ラウンド実践
15:45	R3 ジャッジ
16:30	R4 論題発表、準備
16:45	R4 ラウンド実践
17:05	R4 ジャッジ（クローズ
17:15	まとめ

### 【2日目】

9:30	受付
10:00	準々決勝チーム発表
10:30	準々決勝論題発表、キーノートレクチャー
10:45	準々決勝ラウンド実践
11:10	昼休み
12:10	準決勝チーム発表
12:15	準決勝論題発表、キーノートレクチャー
12:30	準決勝ラウンド実践
12:50	休憩
13:15	決勝チーム発表
13:20	決勝論題発表、キーノートレクチャー
13:35	決勝ラウンド実践
14:00	休憩
14:15	表彰式

## ■ 大会のハイライト

### <試合>

開始15分前に論題が発表され、チーム内で「どんな立論を出すか」「相手はどんな論を出してきそうか」などを話し合います。論題は、身近な話題（新型コロナウイルスの話など）から国際的なものまで多岐にわたり、短時間で何を話すかを考えなければならないので、『英語での発信力』、『論理的思考力』、『幅広い知識』が求められます。

### <キーノートレクチャー>

今回は3人のゲストをお招きし、論題に関わるお話をさせていただきました。文部科学省の科学技術・学術総括官である合田哲雄さんからは「これからの学びの在り方」について、東京大学大学院情報学環准教授の川越至桜さんからは「STEAM教育」について、JICA ウガンダ事務所の井上裕紀さんからは「コロナ禍の発展途上国の現状」についてご講話をいただきました。どのお話も論題と直結していて、生徒は熱心に聞いていました。